

第50回札幌矯正管区教誨師研修大会

研修事業評価委員会（自己評価Ⅰ）議事録

1 日時

平成26年6月25日（水）午後零時から午後零時30分まで

2 場所

札幌全日空ホテル

（〒060-0003 札幌市中央区北3条西1丁目）

3 出席者

(1) 事業者

札幌矯正管区教誨師連盟会長（大会長）	松本哲朗
札幌矯正管区教誨師連盟事務局長	天野広輝
札幌刑務所教誨師会副会長（大会委員長）	藤井照人
札幌刑務所教誨師会副会長	柿崎哲雄
函館少年刑務所教誨師会会長	原 顕彰
帯広刑務所・帯広少年院教誨師会会長	小澤 眞了

(2) 外部関係者

札幌矯正管区成人矯正第二課長	竹内正雄
札幌矯正管区成人矯正第二課事務官	水上広章
函館少年刑務所統括矯正処遇官（教育）	斎藤康雄
札幌刑務所統括矯正処遇官（教育）	山田一夫
帯広刑務所統括矯正処遇官（教育）	笹島政敏

4 議事内容

(1) 事業者発言要旨

ア 柿崎札幌刑務所教誨師会副会長

コーディネーターとしての質問があって良かった。大変有意義であった。

イ 藤井札幌刑務所教誨師会副会長（大会委員長）

第50回大会として記念に残る大会であった。

ウ 小澤帯広刑務所・帯広少年院教誨師会会長

今までで一番素晴らしい大会だと感じた。成功した背景には職員の方たちの協力があってこそだと思う。

第51回大会は、新たな第一歩を踏み出す気持ちでやりたい。

エ 原函館少年刑務所教誨師会会長

非常に勉強になった。講師の先生がとても良かった。

オ 天野札幌矯正管区教誨師連盟事務局長

コーディネートの難しさというのはあったが、新しい研修体系を掲示できたのは良かったのではないかと思います。

カ 松本札幌矯正管区教誨師連盟会長（大会長）

今までにないやり方をできたことが良かった。職員の方たちの手厚い運営が良かった。良い大会であった。

(2) 外部関係者発言要旨

ア 山田教育統括（札幌刑務所）

担当施設として、細かな点で行き届かなかった部分もあると思いますが、皆様の協力もあり、無事に大会を終えることができ本当に良かったです。ありがとうございました。

イ 笹島教育統括（帯広刑務所）

講演内容など運営に携わった人たちの気配りがあり、長い期間を掛けて準備してきたというのを感じられた。

来年度は帯広刑務所・帯広少年院教誨師会が担当なので、運営に尽力したい。

ウ 斎藤教育統括（函館少年刑務所）

久しぶりに大会に参加したが、刑務官の制服を着ている中では聞けない話であった。本当に良かった。

(3) アンケート概要

別添参照

研修会アンケート（集計）

○ 研修テーマについて

- | | |
|--------------|-----|
| 1 適切だった。 | 40名 |
| 2 どちらともいえない。 | 1名 |
| 3 適切でなかった。 | 0名 |
| 4 無回答 | 1名 |

(その理由)

- 1 前回と同じテーマでなくとも良いのでは
- 2 一人一人の教誨師のたち位置こそ、今こそ大事なことであるから。
- 3 被收容者との関係性の上で大事なテーマ
- 4 問題なし
- 5 教誨の原点だから
- 6 願われている事を知る事により、教誨の内容をしぼりやすくなる。
- 7 教誨師にとって将来に向け変わらない命題と思う。
- 8 教誨師の今日的課題について、研修出来たと思います。
- 9 「いま」という題が大変、緊張感を伴う響きを感じました。
- 10 第50回大会にふさわしい内容であったと思う。
- 11 今日的いい
- 12 今日の教誨を受けるにとって願われていることを考えさせられた。
- 13 やはりいつも心がけねばならない内容ですね。
- 14 テーマに共感し、聞いてみたいと思えるテーマだったから

○ 研修内容について

- | | |
|--------------|-----|
| 1 適切だった。 | 40名 |
| 2 どちらともいえない。 | 1名 |
| 3 適切でなかった。 | 0名 |
| 4 無回答 | 1名 |

(その理由)

- 1 記念講演と基調講演の内容的な差が良かった
- 2 崔先生のお話しは良かったと思う
- 3 2人の違った視点からの講演者の話しが興味深かった。
- 4 特記事項なし
- 5 その立場、立場からの提言で良かった。
- 6 崔先生、中島先生共にすばらしかった。
- 7 とてもよかった
- 8 両講師ともテーマに添った内容であったと思う。
- 9 講師の心に感謝
- 10 第50回記念大会でもあり、ご両人の崔講師の先生の講演が大きな示唆を与えて下されました。
- 11 講演講師の選定が良かった。
- 12 映画製作者の立場から宗教に求められることを伺い嬉しかった
- 13 お二人の講演は、私に大いにプラスになった
- 14 2人の講師から別々の視点により貴重なお話を聞いた
- 15 お二人の先生方のお話し
- 16 大会の目的を果たしていると感じるから

17 中島氏の講演が素晴らしかった。絆のマイナス面、ムラ社会、親友人とのつながりがかえって孤独を深める面など思いもよらない話だったが納得できる話だった。

○ 研修の成果について

1 大いにあった。 36名

内容：1 講演内容がわかりやすかった。

2 崔先生のお話は、文化芸術の人の生きる根本を伝えるべきということに共感できた。

3 人として求めている事の普遍性を感じた。

4 崔先生の講演、物事のとらえ方

5 日常の教誨活動に示唆を与えてくれる講演であった。

6 上記のとおり両先生のご講演につきることです。

7 参考にさせていただきます（講演）

8 受刑者の個性を発揮する事ができるような教育が必要であると言っていたと思いました。

9 お二人の先生

10 二人の講師の先生の話しに感銘を受けた

11 基調講演

12 教誨師としての意思を更に深めた

2 どちらともいえない。 5名

3 あまりなかった。 0名

4 無回答 1名

(その理由)

1 研修の成果はあったと思うが大いにとはいかなかった。

2 芸術に空間と時間をとらえることに見ごとくなり。

3 出席者の反応がまちまちだった。こちら側の質の問題か

4 いっぱいありました

5 具体的・抽象的に方向性を見た。

6 一年に一度でも、教誨の心を見直すことで感謝

7 聞く力の大切さを学べた。

8 中島先生の講演がよかったです。

9 崔師の講演を通、色々なヒントを与えられた。

10 内容に記したとおりであります。時代と我が会が求める教誨を教示していただいた。

11 崔講師の講演が非常に得るものがあった。今後の教誨活動に資して行きたいと思う。

12 勉強になりました

13 人間とは？と共に考えを及ぼして下さるもの

14 話の1つ1つが論理的でわかりやすく説得力があり、大変勉強になった。

15 記念講演がたいへん良かった。

16 日頃の集団教誨というものの効果に疑問が生じてきた。

○ 実施体制について

1 充分だった。 34名

2 どちらともいえない。 6名

3 不十分だった。 1名

4 無回答 1名

(その理由)

1 良かったと思う

2 案内他、とまどうことが多かった。

3 全体的に良かったが、やはり宿泊は会場と同じに用意して欲しい

4 余裕のある会場と多くの人材に恵まれている。

5 良く準備され、安心して研修に参加出来た。

6 愛の労苦に感謝

- 7 役割分担が、不明確であったような気がします。
- 8 大会の運営、ながれも、スムーズであり、会場も良く。懇親会カルテットは都会的センスに満ちていました。
- 9 管区役員、札幌刑務所職員の方が一体となって大会運営されている様子が良く伺えた。
- 10 よく研究されていた。
- 11 良かった
- 12 会場が快適でした。時間割りも無理なく参加し易かった。

○ 研修会全体の感想を記入して下さい。

- 1 良かったと思います。
- 2 教誨活動の中で、どのような対象者とむかい合うと心が通えるのか、その一端を解すことができ、モチベーションもよかったように思う。
- 3 エアコンのききすぎ（寒かった）
- 4 今回の研修をこれからの教誨に生かして行きたい。
- 5 考え方の違いを知ることに満足する。
- 6 50回大会としては、少々不満
- 7 50回大会にふさわしい研修だった。
- 8 50回という記念大会の意義がもう少し強調されてよかったのでは。運営はスムーズであった。関係各位、職員の皆さんに多謝。
- 9 それぞれの世界で活躍している講師の考え方で教誨師に提言していただけたと思う。
- 10 成功であった。
- 11 より一層の教誨師の参加があれば
- 12 良い講師であった。
- 13 問題なく進行出来たので良かったと思います。
- 14 各大会の実施地域の色彩があり、札幌には都会的、文化的雰囲気を感じました。
- 15 聴く事ばかりでつかれる。グループ討議等があれば良いと思います。
- 16 大変良く運営されていたと思う
- 17 良
- 18 両講師いずれも重要な指針をいただき感謝している
- 19 講演は聞きごたえがあった。
- 20 時間に限りがある中、よかったのではないか
- 21 短時間では、むずかしいので講義その他はよかったのではないか
- 22 両先生の教誨師の立場を理解し、適切なアドバイスが良かった。
- 23 講師の選定が良かったと思います。
- 24 よかったです。
- 25 私には持ち得ない視点からのお話は、大いに考えさせられた。教誨と芸術の関係性。戦前戦争に教誨師が果たしたネガティブな働き→この点は総括されていないのでは？
- 26 ごくろうさまでした。とてもゆきとどいた内容でした。
- 27 第50回にふさわしい内容であった。
- 28 1対1の対話、傾聴こそ真の教誨だろうと感じた。

○ 研修会の課題・改善すべきと思われる点がありましたら記入して下さい。

- 1 質疑応答の型は違うと思う。1時間の時間がもったいなかった。
- 2 大会宣言文の意味は何かははっきりしない。
- 3 具体的な動きができていなかったような

- 4 歴史を知る事も必要だが、現実の問題についての話も聞きたかった
- 5 特記事項なし
- 6 もう一時間、開始を早めれば、もっと有意義な研修になると思う。
- 7 著名なご講師を招へい出来たので、パネルディスカッション、対談の場がほしかった
- 8 初日の記念講演1時間半少々長かったように思います。集中して聞けるのは最大でも1時間かな？
1時間半、行うなら途中休憩があったらいい
- 9 なし
- 10 貴重な研修の機会なので、もっと多く参加者があってよいと思います。その努力が必要。
- 11 テーブルの配置
- 12 事前の質問は、講演を聞く前には、出しづらい。
- 13 特にありません。
- 14 おいし
- 15 今回の研修会の形態を続けていただきたい
- 16 出席者が意外と少ない。出席をもっと促すべきでは
- 17 元受刑者側からの教誨に対しての感想を聞きたい。
- 18 会場が寒い。冷房が効きすぎ。
- 19 祝辞・歓迎の辞などすべてが代読なのは大会の重さをあらわすので何人かの方にはビデオメッセージでは？

○ 研修会で得ることができた教訓、その他アピールしたい点等があれば記入して下さい。

- 1 被収容者の立場を考えて行けること。歩む方向が一緒である。
- 2 先般刊行された「教誨師（堀川恵子著、講談社）を読み、まだ体験したことのないことを知りました。そのような情報や著作権など、ありましたら、そのような機会を得たいと思います。
- 3 記念講演、基調講演「教誨」に関かわる重要性を新たにされました。
- 4 人の心の中にある宗教性
- 5 私達も教誨師任命の折にもっときびしくありたい。
- 6 親鸞思想がもたらした様々な影響、特に国家主義の関係性を学ぶことが出来た
- 7 今回の研修を聴講して、いくつかの材料を日頃の教訓に生かしたい。
- 8 後にいろいろ考える卓を見出した。
- 9 崔監督の講演を通じて、宗教の奥深さ、教誨の役割の需要さをあらためて感じた。
- 10 信仰と芸術
- 11 教誨の働きが、矯正に役立つ事を改めて自覚できた。
- 12 人間性の涵養、特性、無理じいをしない
- 13 刑期の短い被収容者に対する、教誨について学ばせて頂いた。ななめの関係は大事だと思った。
- 14 崔講師の講演の中で強調されていた「教誨のあり方」を再考すべきか。
- 15 人間のとく性を認めるよ。
- 16 「教誨師をしています」と言える、自分の存在と周囲との関係
- 17 先生の話がよかった。
- 18 宗教が戦争に加担した事実を反省しなければいけないと思う。
- 19 「心に響く」とは、又、その内容とは、大いに考えることができた。
- 20 「教誨は人間の営みである」という原点を確認したこと
- 21 良い準備で臨んで下さった崔洋一氏の私共への励ましを感謝します。中島氏の教誨師の強い理論で強制する過去の危けん性。

22 聴く力を磨く。教誨とは聞かすことに非ず聞くことなり

23 未来に向かうことが出来るように思った。

24 聞くことの大切さ、導く態度ではなく、教誨は性善説に依るべきだと再確認。

○ 全体を通しての満足度（番号に○をつけて下さい。）

5 満足 29名

4 やや満足 12名

3 普通 1名

2 やや不満 0名

1 不満 0名